



# かていどくしょ チャレンジ！家庭読書

2023.9. 11  
学力向上 読書推進

この夏、<sup>なつ</sup>耳原小学校<sup>みのはらしょうがっこう</sup>全員で取り組んだ<sup>とく</sup>“家庭読書”<sup>かていどくしょ</sup>。

本<sup>ほん</sup>を読むことは<sup>たの</sup>楽しかったかな？<sup>しぶん</sup>自分の好きな本<sup>ほん</sup>に出会えたかな？

少しずつですが、<sup>とも</sup>友だちの読んだ本<sup>ほん</sup>を紹介<sup>しょうかい</sup>します。

知っている本<sup>ほん</sup>はあるかな？<sup>よ</sup>読みたくなった本<sup>ほん</sup>はあるかな？

耳原小学校<sup>みのはらしょうがっこう</sup>の図書室<sup>としょしつ</sup>や茨木市<sup>いばらきし</sup>の図書館<sup>としょかん</sup>で見つけたら、ぜひ<sup>よ</sup>読んでみて下さいね。

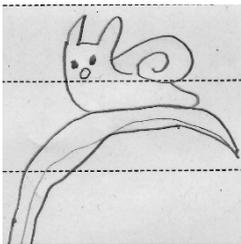


## 「わらういきもの」

危険が迫ると、笛を鳴らすような鋭い音を出して仲間<sup>とも</sup>に知らせているけど、笑っているように見えてかわいいと思った。

## 「松下幸之助」

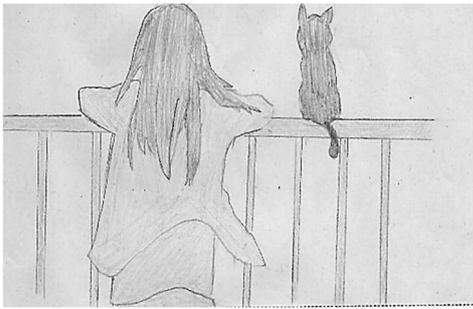
自ら週5日<sup>しゅうご</sup>ろうどうした行動力<sup>こうどうりき</sup>がすごい。せんぷう機<sup>せんぷうき</sup>の部品<sup>ぶひん</sup>を10日<sup>じゅうにち</sup>で1000こ<sup>せん</sup>作<sup>つく</sup>っていて、会社<sup>かいしゃ</sup>が大きくなると1カ月<sup>いっかげつ</sup>で1万こ<sup>まん</sup>も作<sup>つく</sup>っていたのがすごいと思った。子ども時代<sup>こどもじだい</sup>に1円<sup>いちえん</sup>しか、お母さん<sup>おははさん</sup>にももらって<sup>もら</sup>いなかったのに、大人<sup>おとな</sup>になったら日本一<sup>にっぽんいち</sup>のお金持ち<sup>おかねもち</sup>になっていた努力<sup>なうり</sup>がすごいと思った。



## 「5分後に意外な結末」

本<sup>ほん</sup>を読んで好き<sup>すき</sup>だった所<sup>ところ</sup>は、「でんでん虫<sup>でんでんむし</sup>の悲しみ<sup>かなしみ</sup>」です。なぜなら、一匹<sup>いっぴき</sup>のでんでん虫<sup>でんでんむし</sup>が「わたしは今<sup>いま</sup>までうっかりして<sup>うっかり</sup>いたけれど、わたしのせなか<sup>せなか</sup>のからの中<sup>なか</sup>には、悲しみ<sup>かなしみ</sup>がいっぱい<sup>いっぱい</sup>まっているのではないか。」という発言<sup>はつげん</sup>をします。そして、

友達<sup>ともだち</sup>にこのことを話<sup>はな</sup>すと、「あなたばかり<sup>あなたばかり</sup>ではありません。わたしのせなか<sup>せなか</sup>にも悲しみ<sup>かなしみ</sup>はいっぱい<sup>いっぱい</sup>です。」と友達<sup>ともだち</sup>は言<sup>い</sup>いました。それで、「わたしは、わたいの悲しみ<sup>かなしみ</sup>をこらえて生きていかなきゃならない。」私は、この言葉<sup>ことば</sup>が印象<sup>いんげん</sup>に残<sup>のこ</sup>りました。



### 「また同じ夢を見ていた」

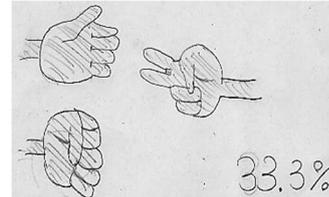
好きな所は、9章の奈ノ花ちゃんが桐生くんといっしょに、“幸せとは何か”話していた所です。幸せとは何か考えさせられる本でした。



### 「めざせ! あしたの算数王1」

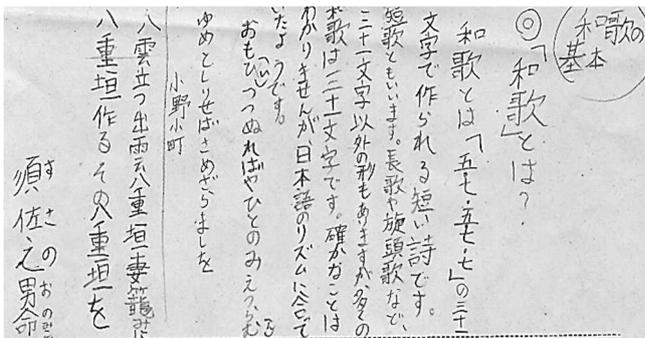
勝つ確率が3分の1 (=33.3%)

ならば、3回勝負で一度は勝つはずですが、現実にはそうはならない。勝負ごとに、また、33.3%の確率で争うことになるということが分かりました。



### 「きょうりゅうが学校にやってきた」

このお話に出てくる小さなきょうりゅうが、いきなり教室に入ってきて、いっしょに授業を受ける所がおもしろかった。でも、テスト用紙を食べたり、机でねむる所を見て、先生などはこまっているけど、トムやクラスのみんが興味津々な所が一番印象に残った。



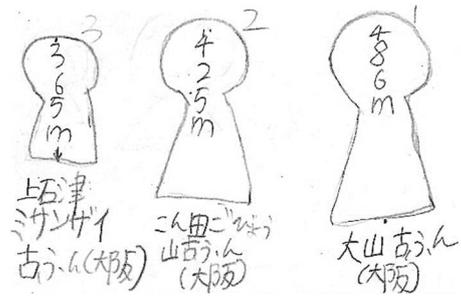
### 「まんがで読む 万葉集・古今和歌集・新古今和歌集」

和歌の意味をマンガでかんたんに知れて、くわしいことなどははしっこに書いてあるので、本がきれいな人でも楽しく読めて、和歌に興味がわくと思います。



## 「コナン2 古ふんたん生」

日本のベスト3（大きさ）が大阪だということを知りました。

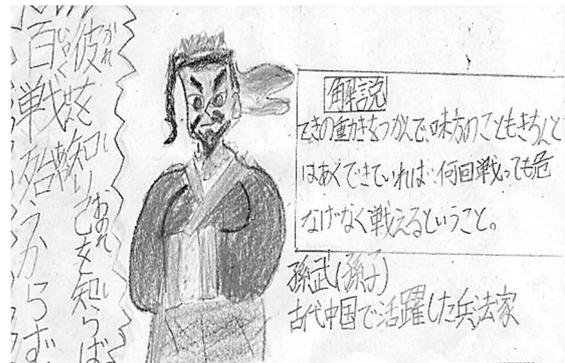


## 「キミがいなくなる その時まで」

まいが、友達に言いたくて言えないことがあるということが、にていると思いました。私は、しんとまいがいっしょに文化祭をまわるシーンが好きです。なぜかという、私もいつか、大切な人を作って一緒にまわりたいからです。

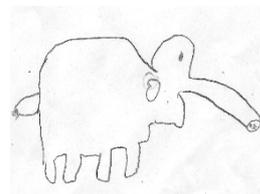
## 「孫子の兵法」

弱かったチームが勝つために、孫子の兵法を使って試合に勝ったことに感心しました、勝つためには、準備することが大事だということが、本を読んで分かりました。



## 「かわいそうなぞう」

戦争のぼくだんでおりがこわれて、ぞうがおりからあばれたらダメだから、エサも与えずにしていたから、ぞうたちが芸とあわせてエサをもらおうと必死にがんばっていた。





～ほかにも こんな本もあったよ～

- 笑い猫の5分間の怪談
- 世界遺産・国旗クイズ
- おいしい!ふしぎ!理科実験スイーツ
- ちびちびパンダ
- 少年野球
- へのへのカップせんせいハラハラみらくるなつやすみ
- 天国にいったかんばんねこ『なな』

いつも読み聞かせありがとうございます！  
助かってます！

弟の好きな本を声を変えたり楽しく読んでくれてありがとうございます。

和歌が決まった字数なのは、日本語のリズムにあっていただけからは、おどろきました。マンガで入りやすくていいなと思いました。

色々な想像をしながら楽しく読めたみたいでよかったです。

夏休み中、ほとんど毎日時間を見つけていろいろな本を読んでいましたね。

図書館でたくさん本が読めてよかったですね！

色々な本を探してみました。自分に合ったみやすい本に出会えてよかったですね。

読んだことを、日常でもいかしていってもらえたら嬉しいです。

